

事業番号	04 05 15	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	介護研修事業費			担当課	部局	健康福祉部
					課・室	地域福祉課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 3 福祉を支えるサービス体制の充実		実施期間	H7 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	介護従事者に対して、介護に関する知識・技術の習得・普及を図り、県民がより質の高い福祉サービスを受けられる社会を目指す。		
現状	県内の高齢化率が26.7%と全国に比べ高齢化が進む中、介護従事者の確保と介護サービスの質の向上が求められている。 (高齢化率:H23. 10月1日現在の数値)		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 根拠法令: 介護保険法施行令、認知症介護実践者等養成事業実施要綱及び介護支援専門員資質向上事業要綱	

事業内容	① 成果目標 (H24)					
	認知症介護実践者研修修了者数: 毎年度300名 認知症介護指導者養成数: 毎年度2名 (H26年度までに38名修了目標)					
	② 事業内容 (単位: 千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績		
			H24			
			(当初)	(決算)	H25 (当初)	
	介護研修事業	委託	認知症介護実践者研修、介護支援専門員再研修等の介護従事者向け研修を実施	19,206	18,612	19,206
	認知症介護指導者養成研修事業	委託	「認知症介護実践研修」の企画立案等を行う指導者の育成に関する研修を実施	1,273	1,177	1,273
			合計	20,479	19,789	20,479

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	38,428	34,743	20,479	20,479
	補正予算	612	27		
	合計(A)	39,040	34,770	20,479	20,479
	国庫支出金	5,021	2,058	601	601
	県債				
	その他(繰入金)	3,544	6,576	7,082	7,292
	一般財源	30,475	26,136	12,796	12,586
	決算額(B)	23,988	25,752	19,789	
概算職員数(人)	4.10	3.10	2.10	1.10	
概算人件費	34,100	25,600	17,342	9,084	
概算事業費(B(A)+C)	58,088	51,352	37,131	29,563	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
認知症介護実践者研修修了者数(単年)	300	300	281	未達成	300
認知症介護指導者養成研修修了者数	32	34	34	達成	36

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症介護実践者研修の修了者数は、研修の回により受講者数のばらつきが生じたものの、概ね目標を達成している。</li> <li>認知症介護指導者養成研修の修了者数は、目標どおり達成している。</li> </ul>
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚労省の「認知症を知り地域をつくる10年」に基づき、平成26年度までに認知症介護指導者養成研修修了者を38人にすることを目標としていることから、引き続き本事業の継続を要する。</li> <li>修了者の地域での活動をより活発化するために、研修修了者数を安定的に確保する。</li> <li>修了者の講義等が県内全域でバランス良く実施されるよう、修了者の活動地域について検討する。</li> </ul>